

## 令和4年度 第1回大河原地区教科用図書採択地区協議会公聴会 会議録

- ・開催日時 令和4年6月22日（水） 午後2時00分～午後3時00分
- ・開催場所 白石市役所 3階 第3会議室
- ・出席者 採択地区協議会委員長、副委員長、委員16名、事務局4名
- ・欠席者 委員3名
- ・用務の概要及び経過

### 1. 公聴会開会（進行：事務局 山田課長補佐）

開会后、半沢協議会委員長から委嘱状を交付した（代表者以外は机上に配付）。

半沢協議会委員長があいさつで、教科用図書の採択制度、趣旨そして公聴会の任務等について説明を行った。

その後、暫時、半沢協議会委員長が座長となり、公聴会委員長の選出に入った。事務局 鈴木係長より、要綱第4条により選出方法について説明した後、委員にお諮りし意見が無いため、事務局より白石市の小室委員を推薦し、承認された。副委員長については、要綱に則って小室公聴会委員長が角田市の池田委員を指名し承認された。

次に、各委員より自己紹介が行われた。

### 2. 協議（進行：小室公聴会委員長）

(1)大河原地区教科用図書採択地区協議会及び採択の仕組みについて、(2)教科書採択における公正確保の徹底等について、(3)令和5年度使用教科用図書の採択事務処理について、資料に基づき、事務局 鈴木係長から説明した。

【質疑なし】

(4)令和5年度使用教科用図書採択事務日程について、資料に基づき、事務局 鈴木係長から説明した。

【質疑なし】

(5)令和5年度使用教科用図書の採択基準について、資料に基づき、事務局 鈴木係長から説明した。

【質疑なし】

(6)令和5年度教科用図書採択地区協議会専門員会答申について、資料をもとに事務局鈴木係長より各教科の調査結果の報告を行った。説明後、小室委員長より各協議事項について、質問はないか委員に問うたところ、以下の質問があった。

【質疑】

委員 意見書を作成する上での参考として、2市7町の特別支援学級数が知りたい。

半沢協議会委員長 教科用図書については、採択された中から、児童生徒の特性に応じて適切な一冊を使用することとなるため、学級数が直接関係することはないが、第2回公聴会で参考までにお示しする。

委員 公聴会の役割について、再度説明していただきたい。  
半沢協議会委員長 公聴会は、教科用図書の採択のための採択基準、手続き、日程及び専門員会の調査結果等について、協議会に意見を提出することを役割としている。

(7)令和5年度使用教科用図書の採択についての意見書の提出について、事務局鈴木係長より説明を行い、第2回公聴会で各委員会から意見をいただくこととした。

【質疑】

委員 意見書を作成する際の参考として、前年度の資料を提供していただきたい。

半沢協議会委員長 令和3年度の意見書については、公表されているので、会議終了後、紙媒体でお渡しする。

(8)その他として、事務局鈴木係長より、7月22日まで「非公開」であるため、資料の取扱いに注意いただきたいこと、配布している資料について本日持ち帰っていただくが、第2回の際に返却していただくことを説明した。会場後方に参考資料として一般図書を展示しているので、会議終了後、閲覧いただくよう案内した。最後に、次回の公聴会開催日は6月29日（水）、時間と場所は今回と同じであることを連絡した。

### 3. 公聴会閉会

閉会のあいさつ 協議会副委員長 柴田町船迫教育長よりあいさつを行った。

会議終了後、会場に展示した一般図書を閲覧していただいた。午後3時会場を閉鎖した。